

スクールプラン		児童アンケート		保護者へのアンケート		教職員へのアンケート	
考える子		自ら学び、よりよく問題を解決する子の育成					
①	「主題・探究・表現型」の授業を通して、学びへの意欲や見通しをもって課題探究する学習過程を工夫する。	身の回りにあることから課題を見つけて学習することが好きだ。	81.4%	本校は、学習への興味・関心を高め、子供たちが主体的に学習を進めることができるよう指導を工夫している。	96.0%	児童が主体的に課題探究し、表現する授業を計画的に実施することができた。	77.8%
		授業がよく分かる。	91.0%	お父さまは、授業の内容が分かると言っている。	87.5%	本校は発達段階や一人一人の児童に応じた授業づくりに、熱心に取り組んでいる。	100.0%
②	思いや考えを子供同士で広げ、集団で考えを形成する協働的な学びが個々の学びを深めることを実感できるようにふり返りの場を充実させる。	授業に自分からすすんで取り組んでいる。	83.8%	本校は、話し合い活動を重視し、学び合える集団づくりに努めている。	89.5%	学び合いを支える学習集団をつくるために、話し合い活動を計画的に取り入れ、スキル向上と学びの深まりを意図する授業を実践することができた。	96.3%
		自分の考えを話したり、相手の考えをよく聞いたりして、よりよい考えになるように話し合っている。	84.0%				
3	中学校区の充実を図り、教員及び児童が共に9ヶ年のカリキュラムを意識し、連続した学びを実現する。	これまで学んだことを生かしたり、これから学ぶことに興味をもって自分で学習したりしている。	79.9%	本校は、園や中学校と連携して教育活動を進めている。	82.9%	本校は、中学校区として目指す子供の姿の実現に向けて取り組んでいる。	92.6%
4	地域の人や本、新聞やニュース等から、社会事象や問題に関心をもち、向き合おうとする態度を育てる。	新聞やテレビなどでほぼ毎日ニュースを見ている。	81.1%	お父さまは、新聞やニュースを見たり、聞いたりして社会への関心をもっている。	50.7%	新聞やニュースを見たり、聞いたりして社会への関心をもつように指導することができた。	74.0%
		学校や家でよく本(漫画・雑誌を除く)を読んでいる。	73.4%				
助け合う子		つながりを大切に、高め合う子の育成					
5	挨拶等の人と人をつなぐ言葉を大切にしている指導を強化するとともに、子供たちが互いに意識して実践できるよう支援する。	自分から進んで返事やあいさつをしている。	86.1%	お父さまは、進んで「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」などの言葉を伝えることができる。	77.8%	進んで自分からあいさつや返事等人と人をつなぐ言葉を大切にしている指導を継続的に行った。	100.0%
⑥	道徳科の授業の充実を図るとともに、児童・保護者との共感的なつながりを強めることで、いじめの未然防止や早期発見・解決を図る。	自分はいじめを見たら、大人の人に知らせたり、とめたりすることができる。	77.9%	本校は、いじめの未然防止や早期発見・解決に努めている。	86.9%	本校は、道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたり指導に努めている。	96.3%
		道徳の時間には考えを深めることができる。	86.9%	お父さまは、他に対する思いやりの心が育っている。	92.4%		
7	ネット利用、情報モラル等を含む学校・家庭生活におけるルールやマナーの大切さを自覚し、自ら実行しようとする態度を育てる。	パソコン等を使うルールや安全に関する事など、ルールやマナーを守っている。	90.4%	お父さまは、情報モラルや交通安全等のルールやマナーを守って生活している。	91.7%	ネット利用、情報モラル等を含む学校・家庭生活におけるルールやマナーについて、教職員が共通認識のもと、継続的に指導することができた。	96.3%
たくましい子		自己実現に向かって粘り強く取り組む子の育成					
⑧	育成したい資質・能力に沿って各種行事や異学年交流を計画、実施し、子供が目的やめあてをもち、自己の成長や存在感を自覚できるようにする。	みんなで何かをするのは楽しい。	95.5%	本校の子どもたちは、学級活動やたてわり活動等を通して、集団の一員として責任をもち行動する力が育っている。	93.8%	各種行事等では、ねらいに沿った活動を計画、実施し、子供にも目的や目標を明確にして、取り組ませることができた。	92.6%
		学級活動やたてわり活動などでは、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。	89.3%				
9	個に応じためあてが達成できるよう、一人一人に応じた支援をきめ細かに行う。	自分には、よいところがあると思う。	82.2%	学校は、子供たち一人一人を大切に、温かく指導している。	94.3%	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、課題を抱える子供に十分な支援を行っている。	100.0%
				子供のことで気軽に学校に相談できる。	84.5%		
10	将来の夢や目標をもち、その実現に向けて努力しようとする意欲や態度を育てる。	将来の夢や目指す目標をもっている。	86.5%	お父さまは、将来の夢や目指す目標について家族とよく話す。	63.7%	本校は、児童が夢や目標をもち、その実現に向けて努力するよう、キャリア教育に力を入れている。	92.6%
家庭・地域との連携		家庭・地域と共に教育活動を充実させる学校づくりの推進					
⑩	地域の学習素材・人材を活用したり、地域行事へのボランティア参加を推進したりするなど、地域の方々と子供が接する機会を通して、地域に愛着と誇りをもたせる。	地域や社会をよくすることに興味をもち、何をすべきかを考えることができる。	81.1%	お父さまは、地域の行事に参加したり、地域の人とふれあったりしている。	69.6%	生活科や総合的な学習の時間、特別活動等で、子供たちが地域とのつながりを強めることができるよう指導することができた。	100.0%
		家の人に学校で学習したことをよく話す。	76.0%	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	92.8%	授業参観やボランティアの活用、学年だより、HPを通じて学校での取組を積極的に発信している。	96.2%
13	勤務時間及び業務内容の精選を行い、家庭・地域と連携しながら、働き方改革を推進する。	先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	96.9%	本校は、家庭や地域と連携して働き方改革に取り組み、子供に向き合う時間の確保に努めている。	84.0%	自らの働き方を見直し、勤務時間や業務内容について継続的に改善を図る取組を一つ以上行った。	55.5%
市教委調査項目		学校が楽しい	91.6%	本校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	95.9%		
		相手の意見を聞き理由をあげながら賛成意見や反対意見を述べることができる。	74.2%	我が子は学校生活を楽しくしており友人関係も良好である。	96.4%		